

杉無垢水平構造面材

# K O U M U K U



VENICHU

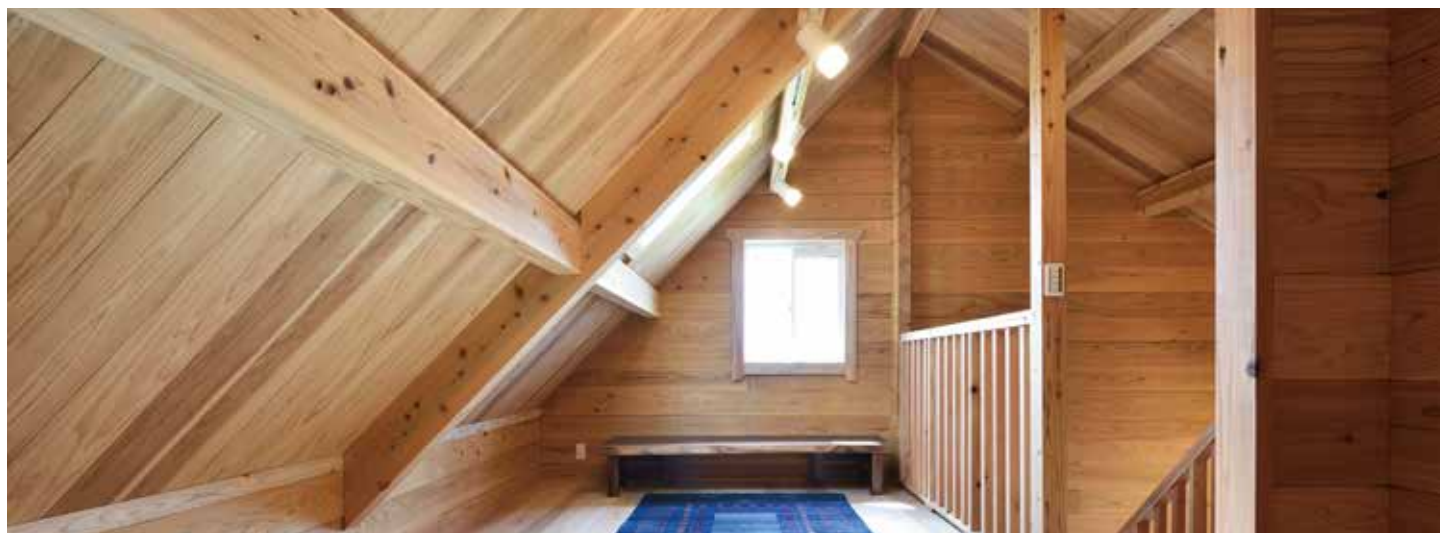
# KOUMUKU

株式会社紅中では、SDGsなどの社会的ニーズに応じた杉無垢材での構造用水平構面材を「KOUMUKU」と名付けて販売しております。

杉板の水平構造面にて実証実験を行い、床倍率 1.15 倍の公的データを取得しております。

本商品を使用することで、脱合板でありながら、明確な根拠に基づく耐震性能の確保が可能です。

自然素材へのこだわり住宅や、従来合板に代わる床下地材などへの採用をご検討いただければ幸いです。



住宅における杉無垢構面板の現し採用工法事例 野の草設計室「松山の家」  
※勾配天井で使用の場合は床倍率に関して公的機関とのすり合わせが必要になる場合がございます。



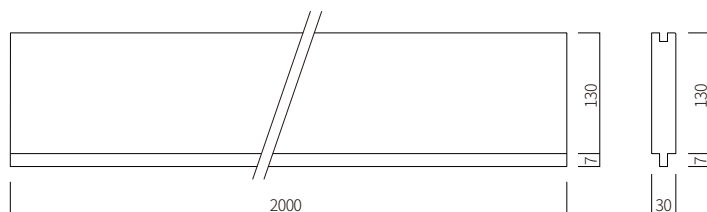
住宅の2階床に階下からの現し工法で採用した事例



## 製品仕様

樹種	無垢杉本実加工
寸法	働巾 130 mm 厚 30 mm 長さ 2m
グレード	化粧用節無し / 下地用節有
仕上げ	モルダー本実加工
含水率	15% 以下

※床倍率 1.15 倍で使用する場合は横架材に直貼りすることで  
公的機関でのせん断試験データを取得しています。



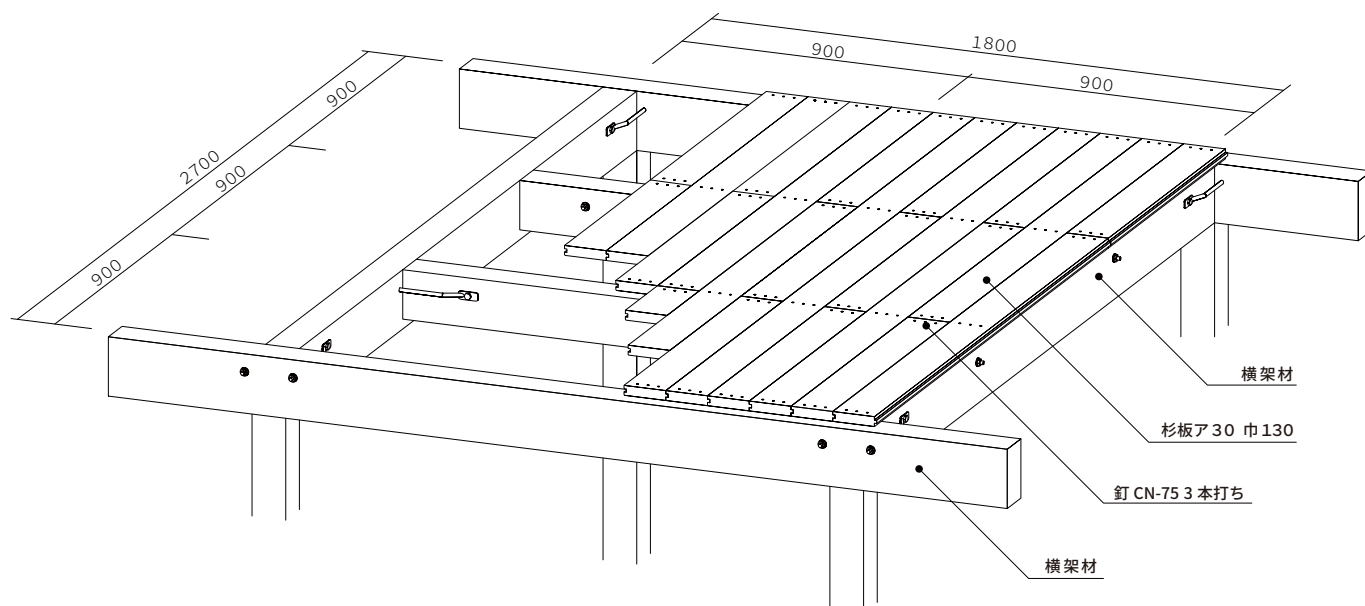
化粧用 上小無節

下地用 一等節



## 床倍率 1.15 倍を算入する場合の施工方法

千鳥張り、釘 CN-75、巾方向に釘 3 本川の字打ちで、横架材に直貼り。この条件で床倍率 1.15 倍を取得しております。床倍率 1.15 倍のデータを活用時には杉板の厚みを 30 mm 確保した本実形状で尚且つ、十分な乾燥がされていること等が必要です。また、受け側の横架材が一定以上の品質【E-50 以上】を確認・保証された部材で構成されている事も肝心です。データの活用方法ですが、構造計画において、床倍率 1.15 倍を算入したうえで試験データを評価機関に提示します。





KOUMUKUの生産地である熊本県球磨郡奥球磨地域の林業事業者と紅中は、  
国の林業成長産業化 地域創出モデル事業の選定を受けております。  
モデル事業の選定を受けて設立した「奥球磨みらいのもり創造協議会」の中で  
弊社は販売窓口としての役割を担っております。  
また、2011年より「くれなるの森ゆのまえ」の森林整備・保全活動を毎年実施しております。  
こちらの活動は、2022年にグリーンパートナーに選定されました。

株式会社 紅中

556-0021 大阪市浪速区幸町 3-5-24 TEL 06-6568-0118 FAX 06-6568-1721  
MAIL [kuma-wood@venichu.co.jp](mailto:kuma-wood@venichu.co.jp) H P [venichu.co.jp/venichu\\_magazine/id2831/](http://venichu.co.jp/venichu_magazine/id2831/)

